

階段壁の作成方法

間取り画面で配置した階段には、立体化した際に自動的に壁(側桁・筋(ささら))が生成されます。この自動生成された壁を削除して、勾配の掛かった手摺壁の作成方法をご紹介します。

完成例



「3DマイホームデザイナーPRO5」で作成、高画質出力しております。

対象バージョン

3DマイホームデザイナーPRO6/PRO5/LS3/LS2/マイホームデザイナーLS

操作概要

- 1) 自動生成された階段の壁を削除する。
- 2) 形状作成ツールの「3D多角形」で手摺壁を作成する。
- 3) 階段に手摺壁を取り付ける。

注意

自動生成された階段の壁は、一旦、間取り編集に戻って再立体化すると、新たに自動生成されます。そのため、以下の作業は、間取り画面での作業が完了した後におこなうようにしてください。

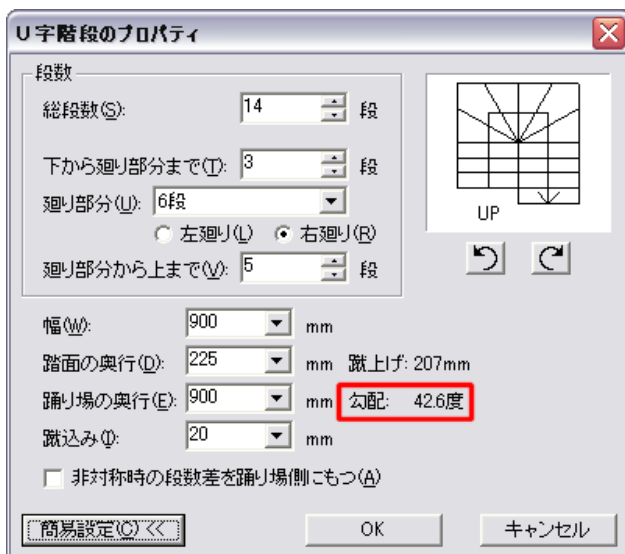
準備

配置した階段の勾配を確認します。

- 1) 配置した階段をダブルクリックします。
- 2) 「階段のプロパティ」の[詳細設定]ボタンをクリックします。



- 3) ナビの「部屋作成」 - 「壁編集」を選択し、階段が配置されているフロアタブをクリックします。

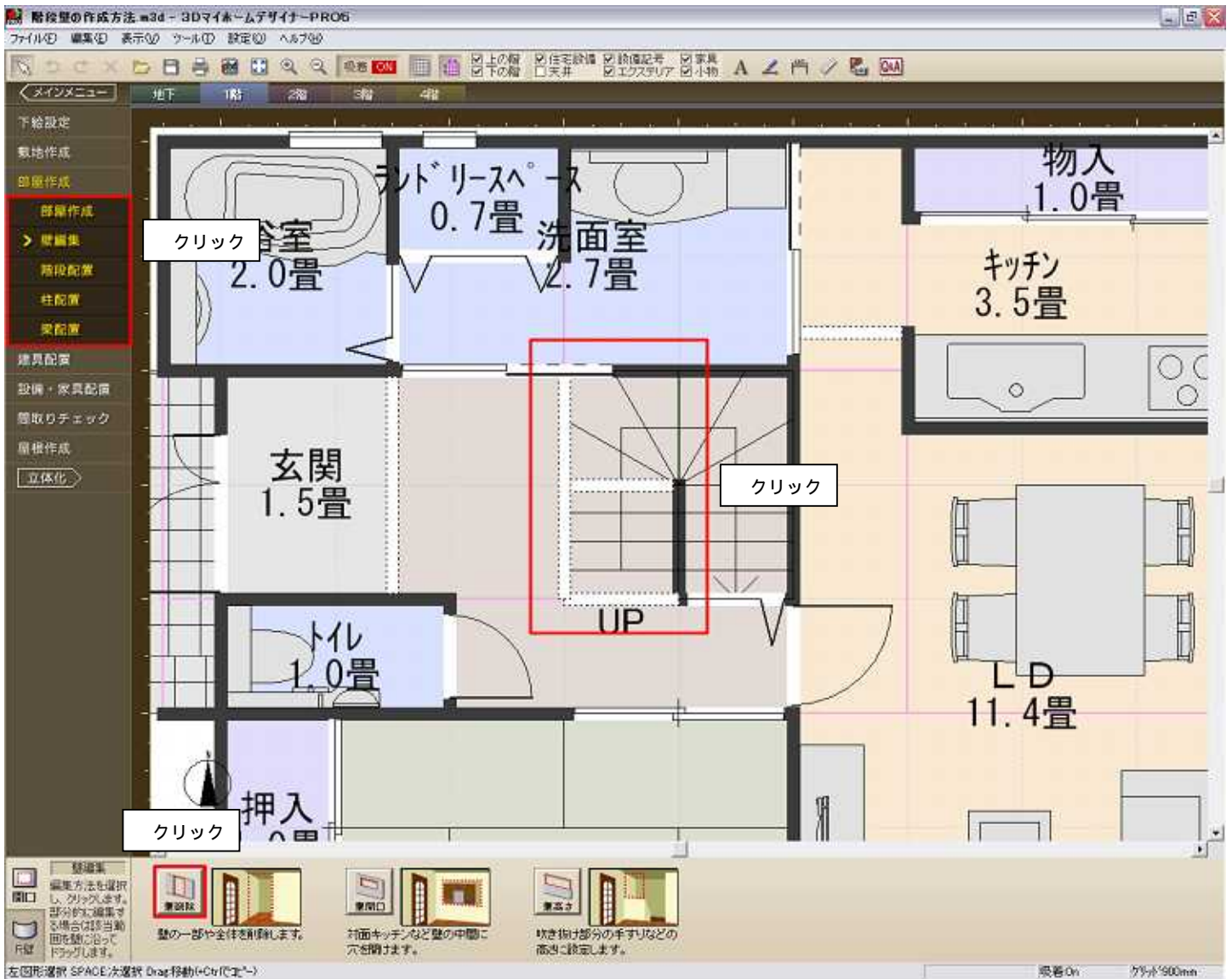


「勾配: 42.6度」の角度をメモしておきます。

操作 1 立体化後に自動生成された階段の壁を削除します。

4) ナビの「部屋作成」 - 「壁編集」を選択し、階段が配置されているフロアタブをクリックします。

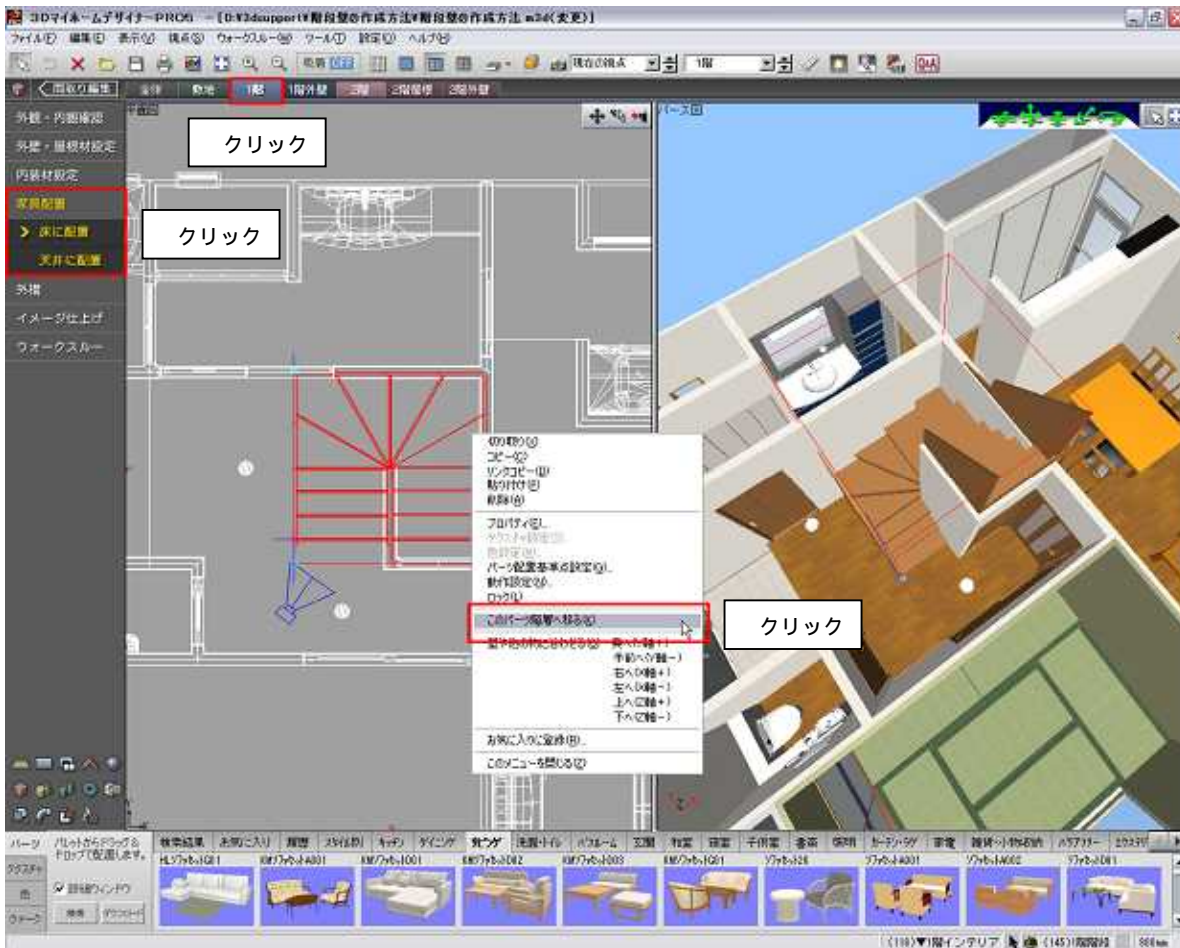
5) パレットの「壁削除」ボタンをクリックし、階段周りの壁を削除しておきます。



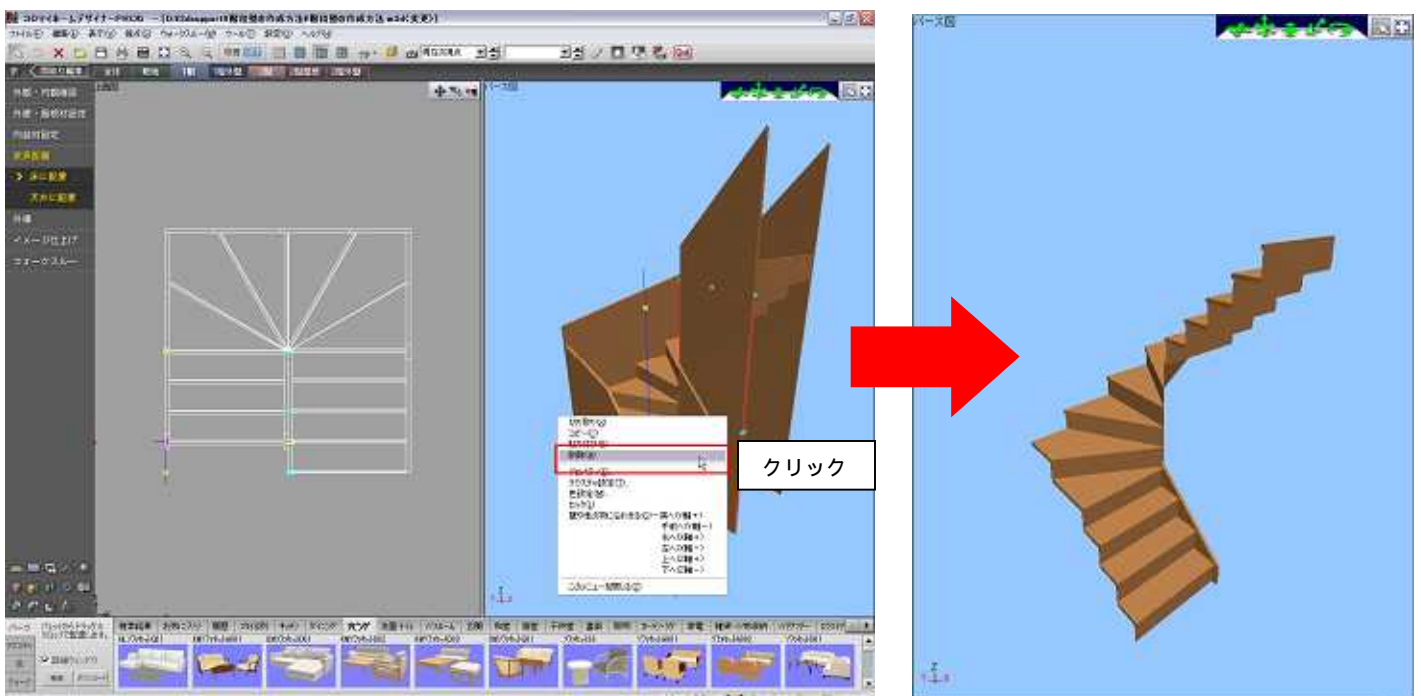
6) 作業が終了したら、ナビの「立体化」ボタンをクリックし、間取りを立体化します。

7) 立体化したら、ナビの「家具配置」 - 「床に配置」を選択し、階段が配置されているフロアタブをクリックします。

- 8) 階段をマウスでクリックして選択状態にし、右クリックメニューの「このパーツ階層へ移る」を選択します。階段だけが表示された状態になり、階段の壁が選択できるようになります。



- 9) 階段の壁をマウスでクリックして選択状態にし、右クリックメニューの「削除」を選択するか、キーボードの「Delete」キーを押して削除します。



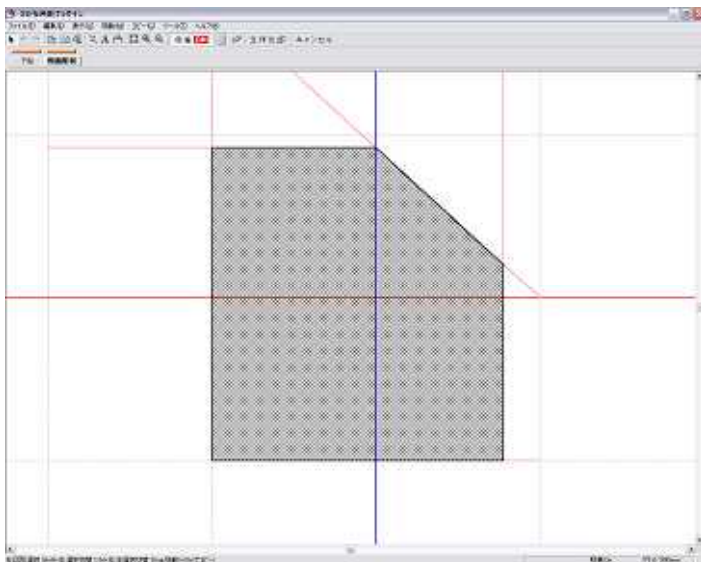
操作2 勾配の掛かった手摺壁を作成します。

- 1) 壁の削除が終わったら、形状作成パレットの「3D多角形」ボタンをクリックします。「3D多角形プラグイン」が表示されます。
- 2) 3D多角形プラグインで、「下絵」タブをクリックし、ツールボタンの「補助線入力」ボタンをクリックします。勾配の壁の下絵となる補助線を入力します。

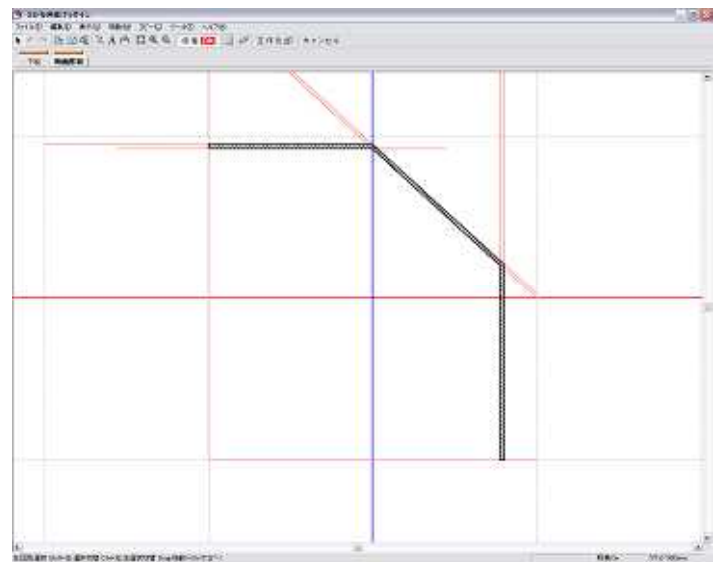
準備 で確認した階段の勾配の補助線を入力する方法

1. 水平の補助線を入力します。
2. 入力した補助線をクリックして選択し、[移動]メニューの[回転] [角度指定回転]をクリックします。
3. 「回転方法の指定」の「回転角度」に確認した勾配の角度を入力します。
この作成例では「-42.6」と入力しています。

- 3) 補助線の入力が終わったら、「断面形状」タブをクリックし、「吸着ON」になっていることを確認します。
- 4) ツールボタンの「多角形入力」ボタンをクリックし、作成した下絵に沿って多角形入力します。



勾配壁の形状

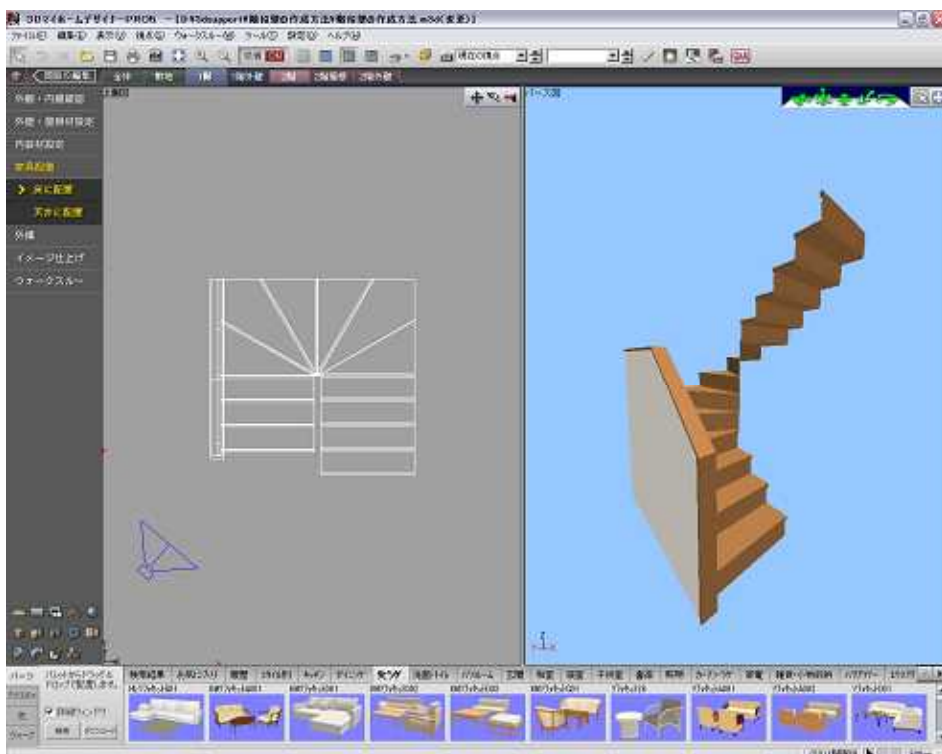


手摺部分の形状

手摺部分も同時に補助線で入力しておくとも便利です。

- 5) 面の作成ができれば、ツールバーの「厚み設定」ボタンをクリックし、立体化したときの厚み(壁厚)を入力します。
- 6) ツールバーの「立体化」ボタンをクリックします。

- 7) 立体化した手摺壁をダブルクリックし、「パーツのプロパティ」で「マウストラッグでサイズと傾きの変更を可能にする」にチェックを入れ、「OK」ボタンをクリックします。
- 8) 立体化した手摺壁を回転、移動して、配置します。



- 9) 作業が終了したら、階段が配置されているフロアタブ(『1階』など)をクリックするか、「ツール」メニューの「最上層のパーツ階層へ移る」を選択してください。

